

宮城県大崎保健所栗原支所 感染症発生動向調査情報

令和6年10月3日 発行

1. 発生動向

上段は発生患者数、下段は定点当たり

疾病	疫学週				判断基準(定点当たり)		
	36週	37週	38週	39週	警報レベル		注意レベル
	9月2日～9月8日	9月9日～9月15日	9月16日～9月22日	9月23日～9月29日	開始基準値	収束基準値	基準値
インフルエンザ#	11	1	0	0	30	10	10
	3.67	0.33	—	—			
新型コロナウイルス感染症#	71	58	34	24	-	-	-
	23.67	19.33	11.33	8.00			
RSウイルス感染症	2	5	3	0	-	-	-
咽頭結膜熱	0	0	0	1	3	1	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0	0	0	0	8	4	-
感染性胃腸炎	4	0	2	3	20	12	-
水痘	0	0	0	0	2	1	1
手足口病	18	17	8	12	5	2	-
伝染性紅斑	0	0	0	0	2	1	-
突発性発しん	1	0	0	0	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	0	0	0	6	2	-
流行性耳下腺炎	0	0	0	0	6	2	3
急性出血性結膜炎	定点設定なし				1	0.1	-
流行性角結膜炎	定点設定なし				8	4	-
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)	定点設定なし				-	-	-
無菌性髄膜炎	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎	定点設定なし				-	-	-
クラミジア肺炎(オウム病は除く)	定点設定なし				-	-	-
感染性胃腸炎(ロタウイルス)	定点設定なし				-	-	-
マイコプラズマ肺炎(小児科)	0	0	0	0	-	-	-
川崎病	0	0	0	0	-	-	-
不明発疹症	0	0	0	0	-	-	-

栗原支所管内定点数: #は3施設。それ以外は2施設

2. 施設対応状況 (過去2週間における支所対応状況) ◎:複数対応中、○:対応施設あり、-:対応無し

施設区分	保育所	高齢者・障害者施設	医療機関
対応状況	○	○	
備考	RSウイルス感染症	新型コロナウイルス感染症	

*「1.発生動向」の解釈について

- ・上段は圏域全体で一週間に診断した患者数
- ・下段は一つの定点(医療機関)において一週間に診断した患者数
- ・下段の定点当たりの数値を表右側の判断基準と照らし合わせて評価してください。

3. 栗原支所より

【全数報告疾病】

5類:劇症型溶血性レンサ球菌感染症
女性:1名

※全数報告疾病…すべての医師から届け出が必要な疾病

【定点把握対象疾患】

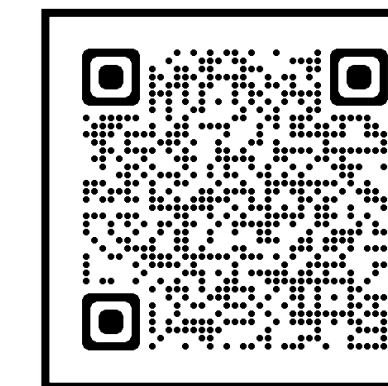
- ・新型コロナウイルス感染症は減少傾向です。
- ・手足口病は警報レベル継続中です。
- ・咽頭結膜熱が発生しました。感染性胃腸炎も継続して発生しています。感染対策に努めましょう。

【集団発生情報】

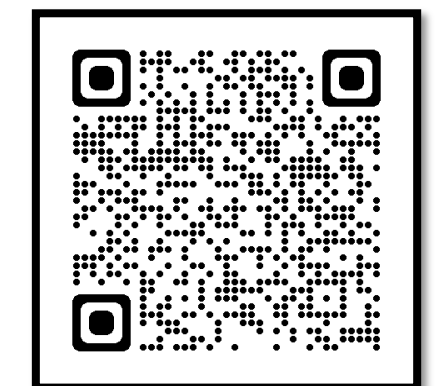
高齢者施設において新型コロナウイルス感染症の集団発生報告がありました。感染対策に努めましょう。

【感染症コラム～ジフテリア～】

- ・ジフテリアは、「毒素を作るジフテリア菌」により引き起こされる感染症です。
- ・主に唾などの飛沫により、ヒトからヒトへ感染します。
- ・呼吸器に入った場合、ジフテリア毒素の働きによって喉(のど)に偽膜(ぎまく)と呼ばれる厚い灰白色の層が作られます。この偽膜が広がると気道がふさがれて、息ができなくなることがあります。
- ・ワクチンによる予防効果が大きい感染症です。日本では、不活化ポリオワクチン(今年4月より5種混合ワクチン～ジフテリア、百日咳、破傷風、ポリオに加え、インフルエンザ菌B型が対応感染症～となっています。)を初回接種3回、追加接種1回、合計4回の接種をするシステムになっています。



感染症情報 ←



← 感染症検査

大崎保健所 栗原支所 疾病対策班
☎0228-22-2117 📠0228-22-7594
HP:<https://www.pref.miyagi.jp/soshiki/nh-khhwfz/ktindex.html>